



シーズン到来！ ごくごくごくぐくと1万人が飲み干した、 これぞビールの祭典。



いらっしやい！ ババリ装の3人は、いずれもキリンの社員さん。新入社員の前田くんの半ズボン姿も、きまってる。1年先輩の丸橋佐知子さんごときも、オクトーバーフェストの衣装が、ほんとにお似合い。



たのしい！ アフターオンとタイの調べに似せて、見交る風船うきまきの出ま上がり。大道芸パフォーマンスの周りには、常に子供たちのまわりつく姿が。



初夏だ、休みだ、ビールがうまい!! というわけで、ゴールデンウィーク初日の4月29日。朝もはよから桂の京都ビアパークでは、午前11時の開場を待ちかねた黒山の人だかり。これぞ、「キリンラガービール開き'95 IN 京都ビアパーク」(年中開きっぱなしの、あたしなんぞが参加してよかったんでしょ)か。全国同時に行われたこの催し、前評判以上の素晴らしさ。なんせ会場は、日本初の小型ビール醸造所ミニ・ブルワリーと緑豊かなロケーション、ビア・レストラン「KARAHANA」で人気の京都ビアパークである。94年4月のオープン以来、23万人が来場しているが、今回のイベントでは、曇りのち雨の天気にもかかわらず、約5時間で1万人を記録。世相は揺れたり沈んだりしても、世にビール党の種は尽きまじってわけだ。



ひろい！ 京都ビアパークの魅力をもっと広大な敷地。この日は朝から人目を気にせず、朝から飲み放題のビール片手に、お散歩お散歩。



おいしい！ 遊びに仕事に筋金の入ってそうなマサトとアヤコのおふたり。ビアエリアの振袖に陣取り、10時30分にはすでに4杯をたいらけた。って、そりゃ、ビールの話だ。

でかい！ バリエア用大鍋の直径は自分量でおよそ3m。これだけ用意しても、2時間経てば売り切れ御免。だって、ビールと合うんだもん。



えらい！ 野外イベントに大活躍のドラフトカー。内部には40個の大樽が入り、800リットルまで一度に冷やせる頼もしいおカタ。



